

3 保護を要する植物群落

(1) 概説

「保護を要する植物群落」は、前回の調査（レッドデータブック 2000）と同じ群落を対象とした。その群落名と類別は表 8 に掲げる通りである。これは石川県内に保護を要する群落がそれ以外に存在しないという意味ではない。事実、予備調査の段階では、調査員から数十の具体的群落の提案があったが、今回の調査（レッドデータブック 2010）では、ほぼ 10 年間の経過のなかで、群落がどのように変化するかを確かめることを目的とすることとした。したがって、調査対象とした群落は、前回と同様の、単一群落 96、群落複合 13、個体群 17、合計 126 群落である。掲載の順序は、特定植物群落の対照番号によるものとし、対象番号のないものについては、その後ろに掲載した。

それらに関する保護管理状態の統計は表 9 の通りであった。また、それらに対する対策の緊急性に関する統計は表 10 に掲げた。（ ）内の数字は、前回調査の数字である。今回の調査結果との比較のために、これを掲げた。

なお、前回のレッドデータブック 2000 では、表 9、表 10 とも、「構成比」の算出の仕方に誤りがあったので、ここに訂正して正しい数字を掲げておく。

個別群落ごとの説明は、カテゴリ別に単一群落、個体群、群落複合の順序で配列してある。各カテゴリの内部においては、群落コードの順序に従って配列した。

(2) 凡例

凡例 3 （群落の記述様式）

保護を要する群落の記載様式は前回（レッドデータブック 2000）の例により、下記の通りとした。なお、石川県では石川県植物誌編纂委員会、1997. をはじめ、植物群落についての資料が比較的整備されているのでそれらとの整合性について配慮した。

名称：特定植物群落の場合には件名をそのまま付した。件名は次の文書に準拠した。

- ① 環境庁（編）．1981．日本の重要な植物群落の分布（全国版）．
- ② 環境庁（編）．1988．日本の重要な植物群落Ⅱ（北陸版）．
- ③ 1999 年度に完了した第 5 回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査（石川県）報告書の特定植物群落調査票（追加調査）」に記載された件名。

また、特定群落でない群落については、このレッドデータブック作成のために設けた件名を付した。

なお、個体群などで生育地を秘匿する必要がある場合には、「 のサクライソウ」が件名であるが、同種の個体群などが複数ある場合の区別が困難であるから、前記①の例により、石川県の都道府県コード 17 と各群落の対照番号を組み合わせたコードを付記した（この場合は「 のサクライソウ（17-100）」）。

相観による群落名：原則として、石川県植生誌編纂委員会、1997. 石川県植生誌. の群落目次 (2) による名称と該当する英語名（下記の①に同じ）を援用した。石川県植生誌に記載のないものについては、次の方法によった。

- ① 群落（全層群落）については「優占種の和名+群落」とする。併記する英語名は「優占種の学名+community」と記した。
- ② 個体群については「対象となる植物種の和名+群落」とする。併記する英語名は「対象とする種の学名+community」と記した。
- ③ 群落複合については、わが国における保護上重要な植物種および植物群落研究委員会植物群落分科会（編著）．1996. が採用した群落複合の名称（日本語）を援用し、併記する英語名も同様とする。ただし、もし、該当する名称が見つからない場合には、その群落複合を構成する群落複合または単一群落のうち、「代表する群落または群落複合の名称」に「ほか」を付加するものとし、

併記する英語名についても同様に扱い、「ほか」に代えて、数学記号「+」を付すものとした。
種組成による群落名：原則として、石川県植生誌編纂委員会（1997）の群落目次（1）による名称（日本語名）ならびに併記する植物社会学上の名称、またはドイツ語名は同書本文の当該群落の記載から採用した。石川県植物誌に記載のないものについては、つぎの方法によった。

- ① 群落については、国際植物社会学命名規約の定めるところにより命名された名称およびその日本語名を記載。
- ② 個体群については、その個体群が構成に加わる植物群落（全層群落）について①と同様に扱った。
- ③ 群落複合については、各構成群落を包括するより上位の階級の、群落単位の名称とその日本語名を記載。ただし、それが適当でない場合には、構成群落の代表的な群落単位の名称をあげて、数学記号「+」を付加した。この場合、日本語の名称は、代表となった群落の日本語名に「ほか」を付加した。

類別：対象群落を単一群落、群落複合、個体群のいずれかに区別した。

- ① 単一群落はまとまりのある具体的な全層群落で、植物社会学命名規約上のいずれかの植生単位に分類できるものである。
- ② 群落複合はなんらかの内在的な関係によって空間的に結合した複数の単一群落の複合体である。この内在的な関係の中核となるものは遷移による関係で、いわゆる群落遷移的空間結合を形成し、群落環によって相互に移行しあう関係にある。しかし、環境要素の傾度にもとづく単純な植生配置、いわゆる植生帯状配置のような場合も含める。わが国における保護上重要な植物種および植物群落研究委員会植物群落分科会（1996）にあげられた群落複合以外の群落複合も取り上げる。
- ③ 個体群：特定の具体的な全層群落のある階層を占める特定の種の個体群を指す。その階層の優占種であることを要しない。

選定理由：主として特定群落の選定理由に準拠した。しかし、それ以外のもので重要なものもあるので、それぞれ、具体的に記述した。

保護管理：わが国における保護上重要な植物種および植物群落研究委員会植物群落分科会（1996）に準拠し、現地調査の結果にもとづき、下記のとおり、①保護管理状態と②保護対策の緊急性を記した。

- ① 保護管理状態は次の5段階で評価した。
 - 1 壊滅 群落壊滅状態にある
 - 2 劣悪 保護状態は悪い
 - 3 不良 保護状態は良くないが、一部良いところもある
 - 4 やや良 良く保護されているが、一部良くないところがある
 - 5 良好 良く保護されている
- ② 新たに必要な対策の緊急性については次の4段階で評価した。
 - 4 緊急に対策必要 緊急に対策を講じなければ群落壊滅する
 - 3 対策必要 対策を講じなければ群落の状態が徐々に悪化する
 - 2 破壊の危惧 現在は保護対策が功を奏しているが、将来は破壊の危険が大きい
 - 1 要注意 当面、新たな保護対策は必要ない（監視必要）

あわせて、おもな危険性と保護対策上の留意点を具体的に指摘した。

特記事項：国立公園などの法的制度、行政的規制の適用について記述した。特に、特定植物群落については対照番号を記載した。また、その他の事項で重要なものを記載した。

なお、該当群落の群落測定資料である植生調査票は、刊行により公表された下記の文献に掲載されている。なお、今回の調査にあたっては原則として当該群落について群落測定をおこなった。

- 1) 石川県植生誌編纂委員会. 1997. 石川県植生誌.
- 2) 環境庁（編）. 1988. 日本の重要な植物群落Ⅱ 北陸版、（Ⅱ＝石川県）.
- 3) 環境庁（編）. 1988. 特定植物群落調査報告書 生育状況調査（石川県）.
- 4) 環境庁（編）. 1988. 第3回自然環境保全基礎調査 植生調査報告書（石川県）.
- 5) 環境庁（編）. 1979. 日本の重要な植物群落 北陸版、（Ⅱ＝石川県）

6) 石川県（編）.1995. 白山地域植生図説明書.

7) 石川県環境部.1986. 舩倉島・七ツ島の植生.

なお、現在、下記の文献が準備中である。

舩倉島・七ツ島自然環境調査団. 一. 舩倉島. 七ツ島の自然環境. （「舩倉島・七ツ島の植生」の記述部分）

表9 保護を要する植物群落総括表(石川県植物群落レッドリスト 2010)

群落コード	件名	種別	群落コード	件名	種別
0101	須須神社奥宮のアカガシ林	単一群落	0107	鹿島明神社の森林	単一群落
0101	天日陰比咩神社アカガシ林	単一群落	0108	赤瀬白山神社のツクバネガシ林	単一群落
0101	甲斐崎神社のアカガシ林	単一群落	0302	白山蛇谷のクロベ-ヒメコマツ林	単一群落
0101	刈安笠野神社アカガシ林	単一群落	0303	犀川源流地域のクロベ-ヒメコマツ林	単一群落
0104	杉平諏訪神社ウラジロガシ林	単一群落	0304	大泊八幡神社クロマツ林	単一群落
0104	医王山神社のウラジロガシ林	単一群落	0307	打呂のヒノキアスナロ林	単一群落
0104	檜見八幡神社ウラジロガシ林	単一群落	0307	白滝のヒノキアスナロ林	単一群落
0104	金剣宮のウラジロガシ林	単一群落	0308	大峯神社のモミ林	単一群落
0104	宮竹日吉神社のウラジロガシ林	単一群落	0308	七海白山神社のモミ林	単一群落
0106	笹波八幡神社スダジイ林	単一群落	0308	赤蔵神社のカゴノキを含むモミ林	単一群落
0106	須須神社のスダジイ林	単一群落	0308	錦城山モミ林	単一群落
0106	越坂日吉神社のスダジイ林	単一群落	0405	柳田白山神社のイヌシデ林	単一群落
0106	沖波諏訪神社のスダジイ林	単一群落	0409	押水町今浜カシワ林	単一群落
0106	加夫刀比古神社のスダジイ林	単一群落	0414	猿山のシナノキーエゾイタヤ林	単一群落
0106	滝神社のスダジイ林	単一群落	0414	藤懸神社のケヤキ林	単一群落
0106	出雲神社のスダジイ林	単一群落	0414	鹿頭八幡神社のタブ-ケヤキ林	単一群落
0106	末吉日吉神社スダジイ林	単一群落	0414	佐野神社のケヤキ林	単一群落
0106	高爪神社のシータブ林	単一群落	0416	チブリ尾根のサワグルミ林	単一群落
0106	神代神社のスダジイ林	単一群落	0424	宝立山のブナ林	単一群落
0106	酒井日吉神社のスダジイ林	単一群落	0424	黒峰のブナ林	単一群落
0106	気多神社のシータブ林	単一群落	0424	石動山のブナ林	単一群落
0106	余地八幡神社のスダジイ林	単一群落	0424	御山神社のイヌシデ、ブナ林	単一群落
0106	多田八幡神社のスダジイ林	単一群落	0424	菊水のブナ林	単一群落
0106	波自加弥神社のスダジイ林	単一群落	0424	大杉谷国有林のブナ林	単一群落
0106	観音下のシーカシ林	単一群落	0424	チブリ尾根のブナ林	単一群落
0106	津波倉神社のスダジイ林	単一群落	0424	丸石谷のスギを含むブナ林	単一群落
0106	出水神社のスダジイ林	単一群落	0424	鈴ヶ岳のブナ林	単一群落
0106	幡生神社のスダジイ林	単一群落	0701	花坂のサクラバハンノキ林	単一群落
0106	馬場住吉神社のスダジイ林	単一群落	0901	白山のオオシラビソ林	単一群落
0106	滝ヶ原八幡神社のスダジイ林	単一群落	1101	水越島と大島のアカメガシワ林	単一群落
0106	横北白山神社のスダジイ林	単一群落	1105	浜佐美のセンダン群落	単一群落
0106	長谷田白山神社のスダジイ林	単一群落	1402	須田のハイネズ	単一群落
0106	上原白山神社のスダジイ林	単一群落	1403	塩屋-片野のハマゴウ群落	単一群落
0107	徳保八幡神社のタブ林	単一群落	1404	七尾北湾、大島のハマナス群落	単一群落
0107	片姫神社のタブ林	単一群落	1404	竹松砂丘のハマナス群落	単一群落
0107	高倉彦神社のシータブ林	単一群落	1605	犀川源流地域のダケカンバ林	単一群落
0107	輪島前神社のタブ林	単一群落	1607	白山のハイマツ低木林	単一群落
0107	櫛原北代比古神社のタブ林	単一群落	2006	南竜ヶ馬場の湿地植生	単一群落
0107	南志見住吉神社のタブ林	単一群落	2007	南竜ヶ馬場のハクサンコザクラ群落	単一群落
0107	関野鼻の千本椿	単一群落	2301	のヤチカワズスゲ湿原	単一群落
0107	菅原神社のタブ林	単一群落	2726	片野海岸のノハナシヨウブ群落	単一群落
0107	唐島のタブ林	単一群落	3104	舳倉島のエゾツルキンバイ群落	単一群落
0107	椎葉田比咩神社のタブ林	単一群落	3309	大島のハマウド群落	単一群落
0107	大野湊神社のタブ-ケヤキ林	単一群落	3402	舳倉島のヒゲスゲ群落	単一群落
0107	犬ノ沢八幡神社タブ林	単一群落	3604	下黒川のミズバシヨウ	単一群落

群落コード	件名	種別
3604	大倉岳のミズバショウ	単一群落
3604	大嵐谷のミズバショウ	単一群落
3604	根蔵谷のミズバショウ	単一群落
3604	横谷のミズバショウ	単一群落
3604	取立平のミズバショウ	単一群落
4502	安宅住吉神社のクロマツ林	単一群落
単 一 群 落 小 計		96
0304	松島、さざえ島のイワタイゲキ	個体群
0304	岩倉山マルバマンサク群落	個体群
0427	のサクライソウ	個体群
0431	打呂のヨコグラノキ	個体群
0701	池崎のサクラバハンノキ	個体群
1306	赤瀬町のヒュウガミズキ林	個体群
2209	舳倉島のアカネムグラ	個体群
2602	のムシトリスミレ	個体群
2714	のサギソウ群落	個体群
2733	日尾池群のミツガシワ	個体群
2735	医王山大池のムジナスゲ	個体群
3503	のイワギク	個体群
35xx	のセッコク自生地	個体群
3606	のエチゼンダイモンジソウ	個体群
3813	のフジバカマ群落	個体群
4502	鉢ヶ崎のハマドクサ	個体群
4502	柴垣のハマオミナエシ	個体群
個 体 群 小 計		17
03	犀川源流地域のブナ林	群落複合
03	目附谷の自然植生	群落複合
03	千丈平、清水谷のブナ林	群落複合
05	白山山頂部の風衝地植生	群落複合
11	眉丈山の湿地植生	群落複合
11	堀松・矢蔵谷・大津の湿地植生	群落複合
20	増穂ヶ浦の海浜群落	群落複合
21+	海士岬の海浜植生	群落複合
21	上野の塩湿地植生	群落複合
31+	シャク崎の海浜植生	群落複合
32	飯田湾の海草群落	群落複合
32	九十九湾口の海草群落	群落複合
32	七尾湾の海草群落	群落複合
群 落 複 合 小 計		13

群 落 総 計 : 126

表10 保護管理状態

10-1 実数 (件数)

	1 壊滅	2 劣悪	3 不良	4 やや良	5 良好	計
単一群落	3 (2)	6 (5)	16 (13)	50 (50)	21 (26)	96 (96)
個体群	1 (1)	2 (2)	1 (2)	7 (6)	6 (6)	17 (17)
群落複合	1 (1)	1 (1)	4 (5)	5 (4)	2 (2)	13 (13)
計	5 (4)	9 (8)	21 (20)	62 (60)	29 (34)	126 (126)

10-2 構成比 (%表示)

	1 壊滅	2 劣悪	3 不良	4 やや良	5 良好	計
単一群落	3.1 (2.1)	6.3 (5.2)	16.7 (13.5)	52.1 (52.1)	21.9 (27.1)	100.0 (100.0)
個体群	5.9 (5.9)	11.8 (11.8)	5.9 (11.8)	41.2 (35.3)	35.3 (35.3)	100.0 (100.0)
群落複合	7.7 (7.7)	7.7 (7.7)	30.8 (38.5)	38.5 (30.8)	15.4 (15.4)	100.0 (100.0)
計	4.0 (3.2)	7.1 (6.3)	16.7 (15.9)	49.2 (47.6)	23.0 (27.0)	100.0 (100.0)

()はレッドデータブック2000の数字

表11 新たな対策の緊急性

11-1 実数 (件数)

	4	3	2	1	計
	緊急に対策必要	対策必要	破壊の危惧	要注意	
単一群落	5 (1)	22 (16)	22 (24)	47 (55)	96 (96)
個体群	3 (1)	3 (4)	8 (8)	3 (4)	17 (17)
群落複合	3 (5)	5 (3)	0 (2)	5 (3)	13 (13)
計	11 (7)	30 (23)	30 (34)	55 (62)	126 (126)

11-2 構成比 (%表示)

	4	3	2	1	計
	緊急に対策必要	対策必要	破壊の危惧	要注意	
単一群落	5.2 (1.0)	22.9 (16.7)	22.9 (25.0)	49.0 (57.3)	100.0 (100.0)
個体群	17.6 (5.9)	17.6 (23.5)	47.1 (47.1)	17.6 (23.5)	100.0 (100.0)
群落複合	23.1 (38.5)	38.5 (23.1)	0.0 (15.4)	38.5 (23.1)	100.0 (100.0)
計	8.7 (5.6)	23.8 (18.3)	23.8 (27.0)	43.7 (49.2)	100.0 (100.0)

註 詳細は本文参照

()はレッドデータブック2000の数字

須須神社奥宮のアカガシ林

相観による群落名	アカガシ群落 Quercus acuta community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0101)
- 位置** 珠洲市狼煙町(メッシュコード:5637-22-16)
- 選定理由** アカガシ林は日本海側では新潟県が北限であるが、石川県では樹林を形成している箇所は少ない。本群落はその一つであり、県内で最も北に位置し、分布からも重要かつ貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 周辺林域の伐採、植林は極力控え、山伏山全体の植生として管理維持することが望ましい。
- 特記事項** 石川県指定天然記念物、能登半島国立公園第2種特別地域、航行目標保安林、特定植物群落(対照番号:5)

天日陰比咩神社アカガシ林

相観による群落名	アカガシ群落 Quercus acuta community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0101)
- 位置** 鹿島郡中能登町二の宮(メッシュコード:5536-37-64-2)
- 選定理由** 面積約0.5ヘクタールとやや広い範囲にアカガシが優占し、ヤブコウジースダジイ群集のアカガシ亜群集に識別される自然度の高い社叢林である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 急傾斜の場所なので土砂の流失や崖崩れの防止、周辺植生(スギ植林)の保護、アカガシの若木の保護育成が望まれる。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:107)

甲斐崎神社のアカガシ林

相観による群落名	アカガシ群落 Quercus acuta community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0101)
- 位置** 河北郡津幡町大熊(メッシュコード:5536-06-42-4)
- 選定理由** アカガシの巨樹からなる自然度の高い社叢林で、ヤブコウジースダジイ群集アカガシ亜群集に分類され、面積0.3ヘクタールの県内有数のアカガシ林である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 アカガシの老樹はいずれも幹の中心部が空洞化し、風による倒木が懸念されるのでその防止策が必要である。また、実生が見当たらないので林内への若木の補充も必要であろう。
- 特記事項** 石川県指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:41)

刈安笠野神社アカガシ林

相観による群落名	アカガシ林 Quercus acuta community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0101)
- 位置** 河北郡津幡町刈安(メッシュコード:5536-06-03-4)
- 選定理由** 1984年の調査時は面積0.4ヘクタールのアカガシを優先する自然度の高い社叢林であったが、国道バイパスの造成、神社の火災(不審火)などによりアカガシ群落の大部分は失われた。
- 保護管理** 保護管理状態:2 劣悪。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 林域が広いので、アカガシなどの若木の植樹をし、積極的な復元措置がのぞまれる。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:109)

杉平諏訪神社のウラジロガシ林

相観による群落名	ウラジロガシ群落 Quercus salicina community
種組成による群落名	ヒメアオキーウラジロガシ群集 Aucubo-Quercetum salicinae Sasaki 1958

- 類別** 単一群落(群落コード:0104)
- 位置** 輪島市杉平町(メッシュコード:5636-07-53)
- 選定理由** 県内でのウラジロガシ林は標高40~250mがおおよその植生域であり、本件は低標高のウラジロガシ林として貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:2 劣悪。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 社を囲む林縁及び後方の広い範囲が伐採され、タブノキやウラジロガシの一部に枝枯れが生じている。また、斜面下方にはウラジロガシの立ち枯れも見られ、隣接する竹林の影響も無視できないものがある。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:105)

医王山神社のウラジロガシ林

相観による群落名	ウラジロガシ群落 Quercus salicina community
種組成による群落名	ヒメアオキーウラジロガシ群集 Aucubo-Quercetum salicinae Sasaki 1958

- 類別** 単一群落(群落コード:0104)
- 位置** 金沢市二俣町(メッシュコード:5436-66-61)
- 選定理由** 面積は約0.2ヘクタールであるが、高木層のウラジロガシの被度は大きく、低木層にはヒメアオキが優占している典型的なヒメアオキーウラジロガシ群集で貴重な存在であった。近年、台風被害とカシノナガキクイムシ(Platypus quercivorus)の食害によって壊滅的な打撃を受けた。
- 保護管理** 保護管理状態:1 壊滅。 保護対策の緊急性:4 緊急に対策必要。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:71)、獅子吼・手取県立自然公園、鶴来町指定天然記念物。

樫見八幡神社のウラジロガシ林

相観による群落名	ウラジロガシ群落 Quercus salicina community
種組成による群落名	ヒメアオキーウラジロガシ群集 Aucubo-Quercetum salicinae Sasaki 1958

- 類別** 単一群落(群落コード:0104)
- 位置** 金沢市樫見町(メッシュコード:5436-55-86)
- 選定理由** 県内の数少ないウラジロガシ林の一つである。高木層のウラジロガシの被度は大きく、低木層にはヒメアオキが優占している典型的なヒメアオキーウラジロガシ群集で貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 過去・現在とも社叢林として保護され、人手が殆ど入っていない。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:111)

金剣宮のウラジロガシ林

相観による群落名	ウラジロガシ群落 Quercus salicina community
種組成による群落名	ヒメアオキーウラジロガシ群集 Aucubo-Quercetum salicinae Sasaki 1958

- 類別** 単一群落(群落コード:0104)
- 位置** 白山市鶴来日詰(メッシュコード:5436-55-30)
- 選定理由** かつては社殿背後の急斜面に立地する原生林に近い群落として知られ、手取川沿岸の崖面・傾斜地の麓に発達する植生を代表する典型的な森林群落と評価されてきたが、近年のカシノナガキクイムシの虫害により壊滅状態となっている。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園特別保護区・第1種・第3種地区、特定植物群落(対照番号:43)

宮竹日吉神社のウラジロガシ林

相観による群落名	ウラジロガシ群落 Quercus salicina community
種組成による群落名	ヒメアオキーウラジロガシ群集 Aucubo-Quercetum salicinae Sasaki 1958

- 類別** 単一群落(群落コード:0104)
- 位置** 能美市宮竹町(メッシュコード:5436-54-37)
- 選定理由** 手取川扇状地に近い能美丘陵麓部に位置する社殿周辺の社叢林。ヤブツバキやヒメアオキを低木層に持つ日本海側のウラジロガシ林の典型である。伐採、植え込みなどにより昔の姿は見られなくなった。
- 保護管理** 保護管理状態:2 劣悪。 保護対策の緊急性:4 緊急に対策必要。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:73)

笹波八幡神社スタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 珠洲市笹波町(メッシュコード:5637-21-08)
- 選定理由** 典型的な日本海側型のヤブコウジースタジイ群集である。各階層にスタジイが生育し、草本層にはヤブコウジが高い被度で優占している。県内では隔離分布するアサダを含んでいる。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 現在、保存状態は良好であるが、社叢林内への立ち入りが懸念される。
- 特記事項** 能登半島国定公園、特定植物群落(対照番号:103)

須須神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 珠洲市三崎町寺家(メッシュコード:5637-12-97)
- 選定理由** 石川県は暖温帯から冷温帯へ移行する地域にあり、その中であって本群落は分布の最も北に位置し、重要かつ貴重である。モチノキ亜群集に下位区分されている。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 林縁の一部および林内を通過の傍らにツバキ類が植栽されている。こういった行為は控えるとともに、現在植栽されているものについても、できれば除去することが望ましい。
- 特記事項** 国指定天然記念物、能登半島国定公園第1種特別地域、いしかわの森50選(48. 須須の森)、特定植物群落(対照番号:1)

越坂日吉神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 鳳珠郡能登町越坂(メッシュコード:5537-71-69)
- 選定理由** スタジイの優占する社叢林で、亜高木層ではモチノキ、低木層ではヤブツバキ、草本層ではテイカカズラが優占する典型的なヤブコウジースタジイ群集であると思われる。
- 保護管理** 保護管理状態:2 劣悪。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 社叢横手に道路があり、風の影響を受けやすい。林縁は地元の自然木に変えることが望ましい。安易な人の立ち入りも心配である。
- 特記事項** 能登半島国定公園第2種特別地域、特定植物群落(対照番号:15)

沖波諏訪神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 鳳珠郡穴水町沖波(メッシュコード:5537-60-54)
- 選定理由** 高木層のスタジイは高さ15~18m、胸径は最大で54cmと林全体がまだ若い。原植生に復元していく遷移の途中相として、今後の推移を見守っていくに値する社叢林である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 林内での植林を控えるとともに、現在植林されているものについては、できれば除去することが望ましい。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:17)

加夫刀比古神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 穴水町円山(メッシュコード:5537-60-32)
- 選定理由** 古くから漁業関係者の海上からの目標とされてきた森林で、スタジイが優占する社叢林である。スタジイには巨木も含まれ、この土地の原植生を示すものと考えられている。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 円山全体を自然植生で維持することが望ましい。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:18)

滝神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 輪島市門前町深見(メッシュコード:5536-75-78)
- 選定理由** 海岸からやや離れたところに位置し、亜高木層にヤブツバキ、ヤブニツケイが優占するよく保護された群落で北限のノコギリシダ、ムギランを含み貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 全体的によく保全、維持されているが参道が整備されたとき、オオユリワサビ(準絶滅危惧)の個体数が減少した。なお、本群落の上部にスギ植林が見られるが、このスギが伐採されたときには注意が必要である。
- 特記事項** 輪島市門前町指定天然記念物深見滝神社原生林、特定植物群落(対照番号:56)

出雲神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidate var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 河北郡津幡町(メッシュコード:5536-06-61-1)
- 選定理由** 面積は0.3ヘクタールと小規模であるが、スタジイの巨木を含む自然度の高い社叢林で、県内ヤブツバキクラス域の自然植生を示す代表的なもののひとつである。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 スタジイ群落内に植えられたスギ、ヒノキアスナロの除去および林周辺のマント群落の保護に留意すべきである。
- 特記事項** 津幡町指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:40)

末吉日吉神社 スダジイ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidate var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 羽咋郡志賀町末吉(メッシュコード:5536-46-12-3)
- 選定理由** ヤブツバキクラス域を代表する自然林として優れた景観を有しており、特に優れた巨木はないが、亜高木層にサカキが優占するスダジイ群落として貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 急傾斜地でもあり、崖崩れ等の注意が必要であろう。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:106)

高爪神社のシータブ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidate var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 羽咋郡志賀町大福寺(メッシュコード:5536-65-27-1)
- 選定理由** 高木層にはタブノキ、スダジイが混交し、亜高木層はヤブツバキ、ヒサカキ、ヤマモミジからなり、低木層、草本層にはそれぞれヒメアオキ、ヤブコウジ、シキミなどがみられる自然度の高い社叢林である。全体的にはヤブコウジースダジイ群集に属するものである。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 林床の植生が失われている場所がある。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 林内でのスギ植林等の拡大を止め、林床の植生保全に努め、失われた箇所の回復を待つ。
- 特記事項** 社叢林縁にかなり枯損した志賀町指定天然記念物のタブノキ1本がある。
特定植物群落(対照番号:61)

神代神社のスダジイ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 羽咋郡志賀町神代(メッシュコード:5536-46-01-3)
- 選定理由** 高木層にスダジイ、亜高木層にヤブツバキがよく発達した自然度の高い社叢林で、この地域のヤブツバキクラス域の自然を代表する典型的な景観を有している。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 人の立ち入りのためか、低木層、草本層の破壊が多少見られる。 保護対策の緊急性:1 要注意。 人の立ち入りを制限し、垣根などを施す。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:31)

酒井日吉神社のスダジイ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidate var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 羽咋市酒井町(メッシュコード:5536-36-08-1)
- 選定理由** 面積は0.2ヘクタールと小さいが、高木層のスダジイは幹周300cmを越す巨樹が多く、ヤブコウジースダジイ群集に分類される自然度の高い社叢林で、この地域のヤブツバキクラス域の自然を代表する典型的な景観を有している。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 全国屈指のスダジイの巨木「酒井の馬場椎」が枯死して以来、保護管理が不十分なこととスダジイの老齢化もあって林内はやや荒れ気味である。周辺群落の保護も含めて管理の強化が必要である。
- 特記事項** 基石が峰県立自然公園普通地域、特定植物群落(対照番号:33)

気多神社のシータブ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidate var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 羽咋市寺家町(メッシュコード:5536-36-01-3)
- 選定理由** タブノキ、スダジイ等の照葉樹からなり、本県ヤブツバキクラス域の植生を代表する極めて自然度の高い社叢林で、3ヘクタールと面積も大きく、学術上貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 周辺開発やマント群落の損傷がこれ以上進まないよう努力し、風上に当たる周辺地への植林も考慮すべきである。
- 特記事項** 国指定天然記念物、能登半島国定公園、特定植物群落(対照番号:37)

余地八幡神社のスダジイ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidate var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** かほく市余地(メッシュコード:5536-05-99-2)
- 選定理由** ヤブコウジースダジイ群集に識別される比較的自然度の高い社叢林である。面積は約0.4ヘクタールと比較的大きいほうだが、遷移の途中と思われる。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 旧社殿後に植えられたヒノキアスナロ、スギは今のうちに伐採するなどして自然度を高める必要がある。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:65)

多田八幡神社のスダジイ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidate var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** かほく市多田(メッシュコード:5536-05-38-4)
- 選定理由** 面積約0.2ヘクタール、スダジイの巨木を多数有し、ヤブコウジースダジイ群集に識別される自然度の高い社叢林である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 面積が狭いので、近接地に植林したスギ、ヒノキアスナロを徐々に計画的に処理していく必要がある。
- 特記事項** かほく市指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:66)

波自加弥神社のスダジイ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidate var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 金沢市花園八幡町(メッシュコード:5436-75-57)
- 選定理由** 面積約0.3ヘクタール、高木層にスダジイが優占するやや自然度の高い社叢林で、郷土景観を代表するもののひとつである。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 林内の下刈りを止めること。高木層のクロマツが枯損しており、林床や林の周辺に人手が加わって自然度がやや損なわれているので、今後の保護管理に注意すべきである。また、モウソウチクが侵入しないよう周辺のモウソウチクを毎年伐採する必要がある。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:67)

観音下のシーカシ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 小松市観音下町(メッシュコード:5436-34-92)
- 選定理由** 標高70~200mの比較的乾燥した斜面に立地し、分布の上限近くに生育するスダジイ群落として位置付けられる。また、ツクバネガシを構成種に持つ点でも注目される。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。「西尾八景観音山」として登山道が整備され、頂上の一部は公園化されている。「行き過ぎた整備」と林内への人の活発な立ち入りが懸念される。
- 特記事項** 石川県自然環境保全地域、特定植物群落(対照番号:79)

津波倉神社のスダジイ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 小松市津波倉町(メッシュコード:5436-43-05)
- 選定理由** 各階層にスダジイが認められ、更新の良いヤブコウジースダジイ群集で、この地域の典型的なものである。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 下刈り、ヒノキ植林、シイタケのほだ木の配置などが見られる。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:88)

出水神社のスダジイ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 加賀市橋立町(メッシュコード:5436-42-15)
- 選定理由** うっそうとした社叢林で高木層をはじめ各階層にスダジイが出現し、草本層はヤブコウジが優占する典型的なヤブコウジースダジイ群集である。石川県の貴重な群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 人が入らないように柵を作ることが必要である。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:90)

幡生神社のスダジイ林

相観による群落名	スダジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 小松市吉竹町(メッシュコード:5436-43-68)
- 選定理由** 加賀南部のヤブコウジースダジイ群集で、各階層ともスダジイを構成種に含む。高木層にネジキを構成種にもつなど、低木を含めてツツジ科の植物種が多い。大きな面積を持つ社叢林である。林床が荒れてきたところがある。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 よく保存維持されている部分もあるが、近年林床が荒れ、周囲の環境も悪化している。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:87)

馬場住吉神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類 別 単一群落(群落コード:0106)
- 位 置 小松市馬場町(メッシュコード:5436-33-85-1)
- 選定理由 加賀南部のヤブコウジースタジイ群集で、各階層ともスタジイを構成種に含む。高木層にアカシデをまじえる。南加賀にはスタジイ林にアカシデを持つ場合がしばしば見られる。
- 保護管理 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。
- 特記事項 特定植物群落(対照番号:94)

滝ヶ原八幡神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類 別 単一群落(群落コード:0106)
- 位 置 小松市滝ヶ原町(メッシュコード:5436-33-53-4)
- 選定理由 加賀南部のヤブコウジースタジイ群集で、低木層にホツツジを有する。自然度の高いスタジイ林である。
- 保護管理 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 全体としてよく保存されている。
- 特記事項 特定植物群落(対照番号:95)

横北白山神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類 別 単一群落(群落コード:0106)
- 位 置 加賀市横北町(メッシュコード:5436-33-41-4)
- 選定理由 サカキやホソバカナワラビ・ヘラシダなど石川県では分布の少ない植物を含む、自然度の高いスタジイの原生林である。ホソバカナワラビースタジイ群集への接近を示す。
- 保護管理 保護管理状態:5 良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 社叢林として保護されている。
- 特記事項 特定植物群落(対照番号:96)

長谷田白山神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類 別 単一群落(群落コード:0106)
- 位 置 加賀市山中温泉宮の杜1丁目(メッシュコード:5436-32-18-2)
- 選定理由 南加賀のスタジイ自然林として貴重なものである。林床にムベが自生している。
- 保護管理 保護管理状態:5 良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 社叢林として保護されている。
- 特記事項 特定植物群落(対照番号:98)

上原白山神社のスタジイ林

相観による群落名	スタジイ群落 Castanopsis cuspidata var. sieboldii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0106)
- 位置** 加賀市山中温泉上原町(メッシュコード:5436-32-09-3)
- 選定理由** 残り少なくなったスタジイの原生林として貴重である。林床にいわゆるナタデラカンアオイが自生している。
- 保護管理** 保護管理状態:4 一部よくないところがある。本殿周辺に除草剤を散布している。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:99)

徳保八幡神社のタブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 珠洲市高屋町木ノ浦(メッシュコード:5637-22-20)
- 選定理由** 冬季の季節風に対して風背側に位置し、亜高木層にヤブツバキが優占する群落である。県内に点在するタブノキ群落として、階層構造もよく発達し、保存状態も良く貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。「千本椿」として観光地化していること、海岸側遊歩道(シャク崎～高屋)へのアプローチ道が社叢林縁を通過していることなどにより、人の立ち入りの増加による影響が懸念される。
- 特記事項** 珠洲市指定天然記念物、能登半島国立公園第2種特別地域、いしかわの森50選(49. 徳保原生の森)、特定植物群落(対照番号:7)

片姫神社のタブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 珠洲市三崎町森腰(メッシュコード:5637-12-77)
- 選定理由** タブノキの優占度・群度が極めて高い常緑広葉樹林で、草本層にカラタチバナ、オモト等が見られる。「オニヤブノテツ亜群集(里見)」に下位区分される貴重な群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 境内の一画に神輿棟が建ち、付近が踏み跡草地化している。境内整備は最小限に止めることが望ましい。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:2)

高倉彦神社のシータブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	ヤブコウジースタジイ群集 Ardisio-Castanopsietum sieboldii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 珠洲市蛸島町(メッシュコード:5637-12-25)
- 選定理由** 海岸側にタブノキ、斜面上部及び内部にスタジイが生育する常緑広葉樹林で、比較的良好に保全されている。「モチノキ亜群集(里見)」に下位区分され、貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 林内に枯損木がやや目立つ。林縁の管理が行き過ぎないことが大切である。
- 特記事項** 珠洲市指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:4)

輪島前神社のタブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 輪島市輪島崎町(メッシュコード:5436-07-82)
- 選定理由** 冬季の季節風に対して風背側斜面に成立し、イノデータブノキ群集に属するタブ林で、地域の原植生を残している林分として貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 斜面上部からヤダケが侵入している。
- 特記事項** 能登半島国定公園第3種特別地域、特定植物群落(対照番号:23)

櫛原北代比古神社のタブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 輪島市深見町鷲嶽(メッシュコード:5636-07-98)
- 選定理由** 冬季の季節風に対して風背側斜面に成立するタブ林で、地域の原植生を残している林分として貴重であったが、1991年台風19号によって大きな被害を受けた。現在は徐々に植生回復が進んでおり、その推移を見守っていくうえでも貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 植林などの人為的な攪乱をしないことが大切である。
- 特記事項** 県指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:22)

南志見住吉神社のタブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 輪島市里町(メッシュコード:5637-10-13)
- 選定理由** タブノキの純林として貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 隣接斜面からヤダケが侵入している。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:14)

関野鼻の千本椿

相観による群落名	ヤブツバキ群落 Camellia japonica community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 志賀町笹波(メッシュコード:5536-65-55)
- 選定理由** 高木層のヤブツバキがかなり高い被度で多いが、立地環境から本来の植生はエゾイタヤーケヤキ群集である。やがて遷移してすぐれた植物群落になると予想される。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 能登半島地震以後、立ち入り禁止となり、観光客の立ち入り、ゴミの投棄などは見られない。本来の植生へ遷移していくことに期待したい。
- 特記事項** 志賀町富来町指定天然記念物関ノ鼻ヤブツバキ林、能登半島国定公園、特定植物群落(対照番号:59)

菅原神社のタブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 輪島市門前町鹿磯(メッシュコード:5536-75-49)
- 選定理由** 冬季の季節風の風背側に成立している数少ないイノデータブノキ群集の一つである。また風衝側のトベラクロマツ群集と接しており、群落立地条件の上からも貴重であり、重要である。
- 保護管理** 保護管理状態:1 壊滅。 保護対策の緊急性:4 緊急に対策必要。 風衝側のクロマツ林はすでに伐採され、風背側のタブノキ林は壊滅している。計画的に復元するにも長年月が予想される。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:58)

唐島のタブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 七尾市中島町塩津(メッシュコード:5536-56-09)
- 選定理由** 久々浦の七尾西湾にある陸繋島に立地する社叢林で、海辺に発達するイノデータブノキ群集である。立地するのは冬季の季節風の風背側で、風衝側のトベラクロマツ群集と接している。立地条件の上からも典型的であり、重要である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 風衝側のクロマツ林はすでに伐採され、風背側のタブノキ林は壊滅している。また、林床に豊富にあったカラタチバナが近年盗掘されてほとんど失われた。計画的に復元する必要がある。
- 特記事項** 石川県自然環境保全地域、旧中島町天然記念物、特定植物群落(対照番号:28)

椎葉円比咩神社のタブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 羽咋市柴垣町(メッシュコード:5536-36-31-1)
- 選定理由** 高木層が主としてタブノキからなる自然度の高い社叢林で、面積も約1ヘクタールと大きく、また、林内にカクレミノを含むのが特徴である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 海岸に近いので風の影響が大であり、マント群落などの保護管理が特に重要である。
- 特記事項** 能登半島国定公園、特定植物群落(対照番号:35)

大野湊神社のタブーケヤキ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別** 単一群落(群落コード:0107)
- 位置** 金沢市寺中町(メッシュコード:5436-74-18)
- 選定理由** 面積0.5ヘクタール、比較的海岸に近い社叢林で、イノデータブノキ群集のケヤキ垂群集(里見)として識別されている自然度の高い林である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 風当たりが強いので倒木などが懸念されるが、留意し現状維持が望まれる。落葉堆肥化の施設を群落外へ移す方が望ましい。
- 特記事項** 金沢市指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:68)

犬ノ沢八幡神社タブ林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別 単一群落(群落コード:0107)
- 位置 加賀市大聖寺下福田町犬ノ沢(メッシュコード:5436-32-63-3)
- 選定理由 自然植生の保存されたタブノキ林
- 保護管理 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 ほとんど放置されておりマダケの進入が激しいので群落悪化の傾向がある。
- 特記事項 特定植物群落(対照番号:112)

鹿島明神社の森林

相観による群落名	タブノキ群落 Machilus thunbergii community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952

- 類別 単一群落(群落コード:0107)
- 位置 加賀市塩屋町(メッシュコード:5436-32-40-3)
- 選定理由 全島が暖温帯性常緑広葉樹林で、しかも比較的良好に保存されている。県下で典型的なタブノキ林である。
- 保護管理 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 観光客が多く、神社周辺の平地は林内に入りやすく、下草を踏みつけたりするので、柵を設ける必要がある。
- 特記事項 国指定天然記念物、越前加賀海岸国定公園、特定植物群落(対照番号:102)

赤瀬白山神社のツクバネガシ林

相観による群落名	ツクバネガシ群落 Quercus sessilifolia community
種組成による群落名	ヒメアオキーウラジロガシ群集 Aucubo-Quercetum salicinae Sasaki 1958

- 類別 単一群落(群落コード:0108)
- 位置 小松市赤瀬町(メッシュコード:5436-33-59-3)
- 選定理由 ツクバネガシは南加賀区が北限であり、植物地理学上重要である。
- 保護管理 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 社叢林として保護されている。
- 特記事項 特定植物群落(対照番号:92)

白山蛇谷のクロベ-ヒメコマツ林

相観による群落名	キタゴヨウ群落 Pinus parvifolia community
種組成による群落名	アカミノイヌツゲ-クロベ群集 Ilici-Thujetum standishii Yamazaki et Nagai 1960

- 類別 単一群落(群落コード:0302)
- 位置 白山蛇谷に面した岩角地。冬瓜山、三方岩山、霧晴峠に囲まれた斜面(メッシュコード:5436-36)
- 選定理由 原生林に近い群落で、石川県のブナクラス域における針葉樹林を代表する典型的な景観の一つを形成する。
- 保護管理 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項 白山国立公園特別保護区・第1種・第3種地域、特定植物群落(対照番号:48)

犀川源流地域のクロベ-ヒメコマツ林

相観による群落名	クロベ群落 Thuja standishii community
種組成による群落名	アカミノイヌツゲ-クロベ群落 Ilici-Thujetum standishii Yamazaki et Nagai 1960

- 類別** 単一群落(群落コード:0303)
- 位置** 金沢市(メッシュコード:5436-45~46)
- 選定理由** 面積約20ヘクタールと山地帯の尾根筋を中心に広範囲にその生育が認められ、ホンシヤクナゲなどのツツジ科の植物を多く伴った自然林である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 犀川源流自然環境保全地域、特定植物群落(対照番号:46)

大泊八幡神社クロマツ林

相観による群落名	クロマツ群落 Pinus thunbergii community community
種組成による群落名	マサキトベラ群落 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0304)
- 位置** 輪島市門前町大泊(メッシュコード:5436-65-86)
- 選定理由** 本件はトベラ群団の構成種を多く含み、草本層には北限に近いツツブキが優占する点で、能登半島および石川県では極めて稀な群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:1 壊滅。 保護対策の緊急性:4 緊急に対策必要。 マツクイムシの発生でクロマツを伐採、既に周囲には樹林が見られぬ。したがって復元するには相当な年月を要する。
- 特記事項** Euonymo-Pittosporatum tobira Miyawaki et al. 1971
特定植物群落(対照番号:110)

打呂のヒノキアスナロ林

相観による群落名	ヒノキアスナロ群落 Thujopsis dolabrata var. hondae community
種組成による群落名	ヒノキアスナロ群落 Thujopsis dolabrata var. hondae-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:0307)
- 位置** 珠洲市宝立町打呂(メッシュコード:5637-01-73-3)
- 選定理由** ヒノキアスナロの南限自生地として重要である。石川県のアテ林業を考える上でも重要である。
- 保護管理** 保護管理状態:2 劣悪。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 台風の影響によるヒノキアスナロ及びアカマツの倒壊で高木層の空間が目立つ。幼木も少なく将来が心配される。
- 特記事項** 打呂県自然環境保全地域、県林業試験場試験林、特定植物群落(対照番号:11)

白滝のヒノキアスナロ林

相観による群落名	ヒノキアスナロ群落 Thujopsis dolabrata var. hondae community
種組成による群落名	ヒノキアスナロ群落 Thujopsis dolabrata var. hondae-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:0307)
- 位置** 珠洲市若山町白滝(メッシュコード:5637-11-13-3)
- 選定理由** ヒノキアスナロの南限自生地として重要である。石川県のアテ林業を考える上でも重要である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 人が容易に立ち入ることのできない急崖地であるため群落の存続に特に問題はない。急崖地のため、自然崩落が心配される。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:8)

大峯神社のモミ林

相観による群落名	モミ群落 Abies firma community
種組成による群落名	シキミーモミ群集 Illicio-Abietetum firmae Suz.-Tok. 1961

- 類別** 単一群落(群落コード:0308)
- 位置** 鳳至郡能都瑞穂(メッシュコード:5537-70-33)
- 選定理由** 標高150mの山頂に位置する社殿周辺の社叢林。ブナやタブノキも見られ、植生帯の構成上も注目される。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。ヒノキアスナロの植え込み、その他植え込んだスギやヒノキは除去した方が望ましい。
- 特記事項** いしかわの森50選(37大峯神社社叢林)、特定植物群落(対照番号:16)

七海白山神社のモミ林

相観による群落名	モミ群落 Abies firma community
種組成による群落名	シキミーモミ群集 Illicio-Abietetum firmae Suz.-Tok. 1961

- 類別** 単一群落(群落コード:0308)
- 位置** 鳳珠郡穴水町七海(メッシュコード:5536-67-83)
- 選定理由** 各層に植栽木が混じり、勝れた自然林とは言い難いが、高木層にはモミが優占し、低木層、草本層にはシキミがかなり顕著に見られる。この型の森林は北陸には少なく、貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。保護対策の緊急性:3 対策必要。植林されたスギやヒノキアスナロの成長が著しく、モミの幼木はほとんど見られない。植林を控えるとともに、現在植林されているものについては、できれば除去することが望ましい。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:25)

赤蔵神社のカゴノキを含むモミ林

相観による群落名	モミ群落 Abies firma community
種組成による群落名	シキミーモミ群集 Illicio-Abietetum firmae Suz.Tok. 1961

- 類別** 単一群落(群落コード:0308)
- 位置** 七尾市三引町(メッシュコード:5536-47-60)
- 選定理由** 赤倉神社背後の北西斜面に立地する群落で、分布北限のカゴノキを含む貴重な群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:29)

錦城山モミ林

相観による群落名	モミ群落 Abies firma community
種組成による群落名	シキミーモミ群集 Illicio Abietetum firmae Suz.-Tok. 1961

- 類別** 単一群落(群落コード:0308)
- 位置** 加賀市大聖寺八間道(メッシュコード:5436-32-64-4)
- 選定理由** 約400年前、一般庶民の立ち入りを厳しく禁止したため、自然回帰がすすんだ山である。石川県下に数少ないモミ林として貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。道路拡張や展望を良くするための伐採を慎むべきである。
- 特記事項** 加賀市指定史跡公園、特定植物群落(対照番号:113)

柳田白山神社のイヌシデ林

相観による群落名	イヌシデ群落 Carpinus tschonoskii community
種組成による群落名	イヌシデーアカシデ群落 Carpinus tschonoskii-Carpinus laxiflora-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:0405)
- 位置** 鳳珠郡能登町柳田(メッシュコード:5637-00-46-4)
- 選定理由** イヌシデの自然林である。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:2 対策必要。 平成18年に、神社周辺が切り開かれ、イヌシデの巨木も数本伐採された。イヌシデ群落の大切さの説明が必要。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:13)

押水町今浜カシワ林

相観による群落名	カシワ群落 Quercus dentata community
種組成による群落名	カシワ群落 Quercus dentate Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:0409)
- 位置** 羽咋郡宝達志水町今浜(メッシュコード:5536-26-10-1~3)
- 選定理由** 面積約2ヘクタール、県内唯一の海岸砂丘風衝地の低木林として発達したカシワ林である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 クロマツ植林と同居しているので、カシワとの共存可能なように考慮すべきである。また、クロマツ林内にはカシワのほかにも他の樹種が植樹されている場所があるので注意すべきである。
- 特記事項** 能登半島国定公園第2種特別地区、特定植物群落(対照番号:108)

猿山のシナノキーエゾイタヤ林

相観による群落名	ケヤキ群落 Zelkova serrata community
種組成による群落名	エゾイタヤーケヤキ群落 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0414)
- 位置** 輪島市門前町深見(メッシュコード:5536-75-78)
- 選定理由** シナノキ・エゾイタヤが優占する森林は北海道の海岸風衝地に見られるもので、日本海沿いに断片的に分布する。大規模なものは猿山以南には見られない。貴重であり、かつ重要な群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 林床のミスミノウ、ギョウジャニンニク等の盗掘に対する対策を継続していかなければならない。また観光客の増加、遊歩道の拡張についても注意を要する。
- 特記事項** Aceriglabrum-Zelkovetum serrata(Yoshioka 1957)Hukushima et al. 1973 corr.Miyawaki 1985 能登半島国定公園特別保護地区、特定植物群落(対照番号:57)

藤懸神社のケヤキ林

相観による群落名	ケヤキ林 Zalkova serrata community
種組成による群落名	ヤブツバキーケヤキ群落 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0414)
- 位置** 志賀町前浜(メッシュコード:5536-65-34)
- 選定理由** 能登半島の外浦側に分布する典型的なヤブツバキーケヤキ群落で季節風の風衝地側に成立しており、局所的極相林として重要である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 現在のところ立ち入り等もなく、樹林はよく維持されている。
- 特記事項** Camellia japonica-Zelkova serrata-Gesellschaft 志賀町富来町指定天然記念物藤懸神社社叢、能登半島国定公園、特定植物群落(対照番号:60)

鹿頭八幡神社のタブーケヤキ林

相観による群落名	ケヤキ群落 Zelkova serrata community
種組成による群落名	イノデータブノキ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0414)
- 位置** 志賀町鹿頭(メッシュコード:5536-65-04)
- 選定理由** 常緑広葉樹林が冬季の季節風(北西の風)の風衝側に形成されるケヤキ群落の典型的なもので、イノデータブノキ群集ケヤキ亜群集に属する。本社叢林の場合はタブノキの優占度が高い。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 伐採など、人為的な攪乱をしないことが大切である。
- 特記事項** Polysticho-Perseetum thunbergii Suz.-Tok. 1952
特定植物群落(対照番号:62)

佐野神社のケヤキ林

相観による群落名	ケヤキ群落 Zelkova serrata community
種組成による群落名	チャボガヤケヤキ群集 Torreyo radicans-Zelkovetum serratae Miyawaki et al. 1977

- 類別** 単一群落(群落コード:0414)
- 位置** 白山市河内町福岡(メッシュコード:5436-45-60)
- 選定理由** ケヤキの大木が林立する社叢林である。人手が入っているが、保存されている方である。チャボガヤの優占度は余り高くないが、チャボガヤケヤキ群集に区分すべきものであろう。フジカンゾウを草本層に有する。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 林内の下刈りが定期的に行われており、低木層や草本層の発達が悪い。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:72)

チブリ尾根のサワグルミ林

相観による群落名	サワグルミ群落 Pterocarya rhoifolia community
種組成による群落名	ジュモンジシダサワグルミ群集 Polysticho-Pterocaryetum Suz.-Tok. et al. 1956

- 類別** 単一群落(群落コード:0416)
- 位置** 白山市市ノ瀬チブリ登山道(標高1000m~1100m)(メッシュコード:5436-35-26-1)
- 選定理由** チブリ尾根登山道は、この標高ではまだ尾根に達せず、手取川上流の一つ細谷川と平行して高度をとっていき、その枝谷のいくつかを横断することもある。この植物群落としばしば直面する。同群落は安定した種組成と相観を有する群集で、北陸地方を代表する山地溪畔林。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園第3種特別地区、特定植物群落(対照番号:84)

宝立山のブナ林

相観による群落名	ブナ群落 Fagus crenata community
種組成による群落名	クロモジブナ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0424)
- 位置** 珠洲市宝立町(メッシュコード:5637-11-03)
- 選定理由** 能登に残る数少ない低地ブナ林として貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 保護対策上の問題点は特にない。
- 特記事項** Lindero umbellatae-Fagetum crenatae Horikawa et Sasaki 1959
石川県水源かん養及び保健保安林指定、石川の森50選、特定植物群落(対照番号:10)

黒峰のブナ林

相観による群落名	ブナ群落 Fagus crenata community
種組成による群落名	クロモジブナ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0424)
- 位置** 珠洲市宝立町(メッシュコード:5637-11-13-1)
- 選定理由** 能登に残る数少ない低地ブナ林として貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 南側斜面に林道があり、風の影響を受けやすい。ブナ林にも影響が及ぶ恐れがある。
- 特記事項** Lindero umbellatae-Fagetum crenatae Horikawa et Sasaki 1959
珠洲市指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:10)

石動山のブナ林

相観による群落名	ブナ群落 Fagus crenata community
種組成による群落名	クロモジブナ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0424)
- 位置** 鹿島郡中能登町石動山(メッシュコード:5536-37-57~58)
- 選定理由** 面積約15ヘクタール、ブナのほか、ミズナラ、アカシデ、ケヤキ、イタヤカエデなどが混生する自然度の高い落葉広葉樹林である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 観光開発、ないしは旧遺跡発掘等により自然が失われつつあるので、これらの工事に当たっては自然の破壊につながらないよう極度の注意が望まれる。
- 特記事項** Lindero umbellatae-Fagetum crenatae Horikawa et Sasaki 1959
能登半島国定公園第1種特別地域、特定植物群落(対照番号:32)

御山神社のイヌシデ、ブナ林

相観による群落名	ブナ群落 Fagus crenata community
種組成による群落名	クロモジブナ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0402)
- 位置** 河北郡津幡町下河合(メッシュコード:5536-06-73-4)
- 選定理由** イヌシデ林とブナ林からなる自然度の高い夏緑広葉樹の社叢林で、面積も約1ヘクタールと広い。また、標高230mという低地でのブナの分布は、本県では珍しく学問上貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 参道周辺での植え込みは、自然度の高さを誇る社叢林としては似つかわしくなく、今後留意すべきである。また、最近、林内最大のブナの樹勢が衰えているので何らかの対策が必要である。
- 特記事項** Lindero umbellatae-Fagetum crenata Horikawa et Sasaki 1959
県指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:39)

菊水のブナ林

相観による群落名	ブナ群落 Fagus crenata community
種組成による群落名	クロモジブナ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0424)
- 位置** 金沢市菊水町(メッシュコード:5436-55-52)
- 選定理由** 周辺は二次林であるが、集落の雪崩防止林として保全された原生林に近い森林で、当地方の原植生を知る上で重要な森林である。いわゆる低地(型)ブナ林の代表的なもので、ヒメアオキウラジロガシ群集に接続している。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 集落による保全管理が集落の移転によって失われた状態にある。
- 特記事項** Lindero umbellatae-Fagetum crenatae Horikawa et Sasaki 1959、菊水県自然環境保全地域、県有林、特定植物群落(対照番号:70)

大杉谷国有林のブナ林

相観による群落名	ブナ群落 Fagus crenata community
種組成による群落名	チシマザサーブナ群集 Sasa kurilensis-Fagetum crenaetae Suz.-Tok. 1945

- 類別** 単一群落(群落コード:0424)
- 位置** 白山市旧白峰村大杉谷に沿って入った林道の終点から標高差300mを登った尾根(メッシュコード:5436-25)
- 選定理由** 原生林に近い植物群落で石川県のブナ林を代表するものの一つ。北陸のブナ群落は、尾根ではしばしばスギやヒノキを伴う傾向があるが、その特徴がよくでている典型的な群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園第3種特別地域、特定植物群落(対照番号:78)

チブリ尾根のブナ林

相観による群落名	ブナ群落 Fagus crenata community
種組成による群落名	チシマザサーブナ群集 Lindero Umbellatae-Fagetum crenaetae Horikawa et Sasaki

- 類別** 単一群落(群落コード:0424)
- 位置** 白山市市ノ瀬からチブリ登山道に入り(標高約1,170m)の地点(メッシュコード:5436-15-37)
- 選定理由** 白山のなかでも、最も自然度の高い群落として知られている。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園第3種特別地域、特定植物群落(対照番号:78)

丸石谷のスギを含むブナ林

相観による群落名	ブナ群落 Fagus crenata community
種組成による群落名	チシマザサーブナ群集 Saso kurilensis-Fagetum crenatae Suz.-Tok. 1945

- 類別** 単一群落(群落コード:0424)
- 位置** 丸石谷上流右岸の西斜面、国有林1020林班、241林班(メッシュコード:5436-25、5436-26)ほか。
- 選定理由** 原生林に近い植物群落でスギとブナが混交する点で特徴的である。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園第3種特別地域、特定植物群落(対照番号:51)

鈴ヶ岳のブナ林

相観による群落名	ブナ群落 Fagus crenata community
種組成による群落名	クロモジブナ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:0424)
- 位置** 小松市大杉本町鈴ヶ岳(メッシュコード:5436-24-10)
- 選定理由** 近年100年間伐採されていない県内唯一のブナ林で大木が多く残され、たいへん貴重である。ブナクラスクロモジブナ群集に属する。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 近年登山道が整備され、登山者が増加しつつある。林内の立ち入りや今後の登山道・山小屋等の新設に配慮されたい。
- 特記事項** Lindero umbellatae-Fagetum crenatae Horikawa et Sasaki 1959
鈴ヶ岳県自然環境保全地域、特定植物群落(対照番号:82)

花坂のサクラバハノキ林

相観による群落名	サクラバハノキ群落 Alnus traveculosa community
種組成による群落名	サクラバハノキ群落 Alnus traveculosa-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:0701)
- 位置** 小松市花坂町(メッシュコード:5436-43-59)
- 選定理由** サクラバハノキ林は全国的にも、本県においても稀である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 土砂の流入により立地条件が悪化している。
- 特記事項** 小松市指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:86)

白山のオオシラビソ林

相観による群落名	オオシラビソ群落 Abies mariesii community
種組成による群落名	オオシラビソ群落 Abietetum mariesii Horikawa et Yoshioka em. Suz.-Tok. 1954

- 類別** 単一群落(群落コード:0901)
- 位置** 白山、別山付近、南竜ヶ馬場付近、岩間道付近、三方岩岳付近(メッシュコード:5436-36、5436-26、5436-16)
- 選定理由** 原生林に近い植物群落で、石川県のコケモモトウヒクラス域の針葉樹林を代表する景観を有する。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園特別保護地区・第3種特別地域、特定植物群落(対照番号:50)

水越島と大島のアカメガシワ林

相観による群落名	アカメガシワ群落 Mallotus japonicas community
種組成による群落名	ヤブコウジースダジイ群集 Clerodendro-Mallotion japonica Ohba 1971

- 類別** 単一群落(群落コード:1101)
- 位置** 七尾市能登島曲町マン崎北1kmに位置する群島(メッシュコード:5536-57-89~57-99)
- 選定理由** タブノキの原生林が破壊されて成立した二次林と考えられるが下層にもアカメガシワが生育している。アカメガシワ林として持続しており特異な林相をもつ。
- 保護管理** 保護管理状態:3 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 能登半島国立公園特別保護区、特定植物群落(対照番号:27)

浜佐美のセンダン群落

相観による群落名	センダン群落 Melia azedarach community
種組成による群落名	センダン群落 Melia azedarach-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:1105)
- 位置** 小松市浜佐美町(メッシュコード:5436-43-50-2)
- 選定理由** 面積約1ヘクタール、県内最大の群落である。本来センダンは四国、九州、琉球に自生する南方系の種であるが、本県での自生でこれだけの群落がみられるのは珍しい。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 クロマツとニセアカシアの防風林内に局部的に見られる群落で、現状は自然遷移に任せ、放置状態なので何らかの保護対策が必要である。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:122)

須田のハイネズ

相観による群落名	ハイネズ群落 Juniperus conferta community
種組成による群落名	ハマゴウ-ハイネズ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:1402)
- 位置** 羽咋市須田町(メッシュコード:5536-36-41-1)
- 選定理由** ハイネズは砂丘林下に特有の植物で、県内での大きな群落は数少なく珍しい。(以前は約1ヘクタールあったが、現在は環境の変化によってかなり減少している。)
- 保護管理** 保護管理状態:2 劣悪。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 海岸側に土塁が築かれて環境が変化し、つる植物などの草本類が侵入してハイネズの成長を妨げているので除去するなどの対策が必要である。
- 特記事項** Vitici rotundifoliae-Juniperetum conferteae (Yano 1962) Ohba, Miyawaki et Tx. 1973
能登半島国定公園、特定植物群落(対照番号:34)

塩屋一片野のハマゴウ群落

相観による群落名	ハマゴウ群落 Thujopsis dolabrata var. hondae community
種組成による群落名	ウンラン-ハマゴウ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:1403)
- 位置** 加賀市塩屋町(メッシュコード:5436-32-50-3)
- 選定理由** 県下随一の規模(幅約100m、長さ4km)のハマゴウを優占種とする広大な海浜植物群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 依然として四輪駆動車やバイクの乗り入れがあるので、防止柵の徹底が必要である。
- 特記事項** Linario-Viticetum rotundifoliae Ohba, Miyawaki et Tx. 1973
越前加賀海岸国定公園特別地域(第2種)、特定植物群落(対照番号:101)

七尾北湾、大島のハマナス群落

相観による群落名	ハマナス群落 Rosa rugosa community
種組成による群落名	アキグミ-ハマナス群集 Elaeago umbellatae-Rosetum rugosae Ohba, Miyawaki et Tx. 1873

- 類別** 単一群落(群落コード:0104)
- 位置** 七尾市能登島曲町マン崎より北1kmに位置する島(メッシュコード:5536-67-99)
- 選定理由** この地のハマナス群落は、原始的な状態がそのまま持続されている点に特徴がある。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 能登半島国定公園特別保護地区、特定植物群落(対照番号:26)

竹松砂丘のハマナス群落

相観による群落名	ハマナス群落 Rosa rugosa community
種組成による群落名	アキグミ-ハマナス群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:1404)
- 位置** 白山市竹松町(メッシュコード:5436-64-63)
- 選定理由** 砂丘風背側に立地するエノキ林の前面に発達する典型的なハマナス群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:3 対策が必要。行き過ぎた園芸的な管理(除草、施肥、植え込みなど)を中止し、自然群落の生育を見守ってほしい。
- 特記事項** Elaeago umbellatae-Rosetum rugosae Ohba, Miyawaki et Tx. 1973
白山市指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:69)

犀川源流地域のダケカンバ林

相観による群落名	ダケカンバ群落 Betula ermanii community
種組成による群落名	ササ-ダケカンバ群落 Sasa sp.-Betula ermanii-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:1605)
- 位置** 金沢市(メッシュコード:5436-45~46)
- 選定理由** ダケカンバの純林で、その自然度も極めて高い。当初の面積は35ヘクタールとされているが、ブナ林の上限上昇とともに縮小している可能性がある。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 犀川源流自然環境保全地域、犀川源流森林生物遺伝資源保存林、特定植物群落(対照番号:45)

白山のハイマツ低木林

相観による群落名	ハイマツ群落 Pinus pumila community
種組成による群落名	コケモモ-ハイマツ群集 Vaccinio-Pinetum pumilae Maeda et Shimazaki 1951

- 類別** 単一群落(群落コード:1607)
- 位置** 白山大汝峰~御前峰~南竜ヶ馬場にかけての斜面及び平坦部(メッシュコード:5436-16)
- 選定理由** 数少ない原生群落であって、高山帯の針葉低木林の景観を代表する植物群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園特別保護地区、特定植物群落(対照番号:52)

南竜ヶ馬場の湿地植生

相観による群落名	ハクサンオオバコ群落 Plantago hakusanensis community
種組成による群落名	イワイチョウシュージョウスゲ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:2006)
- 位置** 白峰村南竜ヶ馬場(メッシュコード:5436-16)
- 選定理由** 雪田植生のうち、ハクサンコザクラではなく、ハクサンオオバコの優占する群落で、多少とも凸地部分にはショウジョウスゲを伴う。融雪時には凹地部分は沼沢化し、ハクサンオオバコと混生する場合も多い。近年この植生は、南竜ヶ馬場では他の雪田植生と同様、気候変動に起因すると考えられる積雪期間の短縮化に伴い、減少の一途をたどっており、面積並びにハクサンオオバコのある。有効な保護対策をとることは難しい。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:4 緊急に対策必要。
- 特記事項** Faurio-Caricetum blepharicarpae Suz.-Tok 1964 em.Miyawaki et K. Fujikawa 1970, 白山国立公園特別保護地域、特定植物群落(対照番号:55)

南竜ヶ馬場のハクサンコザクラ群落

相観による群落名	ハクサンコザクラ群落 Primula cuneifolia community
種組成による群落名	タカネヤハズ/ハハコーアオノツガザクラ群集 Anapharido-Phyllocetum aleutica Ohba 1967

- 類別** 単一群落(群落コード:2007)
- 位置** 白山市旧白峰村南竜ヶ馬場(メッシュコード:5436-16)
- 選定理由** 高山帯・亜高山帯にあつて、環境の変化に弱い湿地に立地する雪田植物群落。白山の景観を代表する群落の一つである。減少しつつある雪田や湿地にあつて、群落面積やハクサンコザクラの個体数減少が危惧されている。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園特別保護区、特定植物群落(対照番号:54)

のヤチカワズスゲ湿原

相観による群落名	ヤチカワズスゲミズゴケ群落 Carex omina-Sphagnum community
種組成による群落名	ヤチカワズスゲミズゴケ群落 Carex omina Sphagnum-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:2301)
- 位置** 白山市旧白峰村(秘)(メッシュコード:秘)
- 選定理由** 本件はミズゴケの生育する湿原で、ヤチカワズスゲやキンコウカが優占する。本県では高層湿原の発達が悪く、このような小規模のものが認められるだけである。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 登山者の湿原への踏み込みが懸念される。
- 特記事項** 白山国立公園第1種特別地域、特定植物群落(対照番号:77)

片野海岸のハナショウブ群落

相観による群落名	ノハナショウブ群落 Iris ensata var. spontanea community
種組成による群落名	ノハナショウブーススキ群落 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:2726)
- 位置** 加賀市塩屋町(メッシュコード:5436-32-82-3)
- 選定理由** 山中の湿地で見られることの多いノハナショウブが、海岸で見られるという貴重な群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** Iris ensata var. spontanea-Miscanthus sinensis-Gesellschaft
越前加賀海岸国定公園、特定植物群落(対照番号:124)

舳倉島のエゾツルキンバイ群落

相観による群落名	エゾツルキンバイ群落 Potentilla egedei var. grandis community
種組成による群落名	エゾツルキンバイ群落 Potentilla egedei var. grandis-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:3104)
- 位置** 輪島市海士町(メッシュコード:5636-67)
- 選定理由** エゾツルキンバイは千島列島、北海道、東北地方の塩沼地に生育し、本島が種の分布の南限である。また、県内唯一の群落として貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 1996年、重油による汚染があった。今後も汚染物質による汚染、人の立ち入りによる踏みつけ、盗掘などが懸念される。
- 特記事項** 能登半島国定公園特別保護地区、特定植物群落(対照番号:114)

大島のハマウド群落

相観による群落名	ハマウド群落 Angelica japonica community
種組成による群落名	オニヤブマオーハマウド群落 (特記事項欄に記載)

- 類別** 単一群落(群落コード:3309)
- 位置** 輪島市七ツ島(大島)(メッシュコード:5636-37-22)
- 選定理由** ハマウドは南方系の植物であり、本島の群落は分布の北限に近いものとして貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 オオミズナギドリが飛び立つ際の滑走で裸地化が生じている。野鳥の保護と植生の管理との両立を検討する必要がある。
- 特記事項** Boehmerio-Angelicetum japonicae Miyawaki et al. 1980
能登半島国定公園特別保護地区、特定植物群落(対照番号:21)

舳倉島のヒゲスゲ群落

相観による群落名	ヒゲスゲ群落 Carex oahuensis var. robusta community
種組成による群落名	ヒゲスゲ群落 Carex oahuensis var. robusta-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:3402)
- 位置** 輪島市海士町(メッシュコード:5636-67-13)
- 選定理由** ヒゲスゲは南方系の植物であり、本島の群落は日本海側における分布の北限に近いものとして貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 1996年、重油による汚染があった。今後も汚染物質による汚染、人の立ち入りによる踏みつけ、ゴミの投棄などが懸念される。
- 特記事項** 能登半島国定公園特別保護地区、特定植物群落(対照番号:118)

下黒川のミズバショウ

相観による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense community
種組成による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:3604)
- 位置** 輪島市下黒川町(メッシュコード:5636-06-37)
- 選定理由** 能登半島では数少ないミズバショウの自生地であり、かなりのまとまりをもった群生地として貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 観光目的の行き過ぎた手入れ、人の立ち入りによる踏みつけ、盗掘などが懸念される。
- 特記事項** 輪島市指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:24)

大倉岳のミズバショウ

相観による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense community
種組成による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:3604)
- 位置** 小松市尾小屋大倉岳(メッシュコード:5436-34-54)
- 選定理由** 古くから知られているミズバショウ群生地で、山地帯の緩斜面に立地している湿地の植生である。株数は約2000とされている。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 風衝側のクロマツ林はすでに伐採され、風背側のタブノキ林は壊滅している。制札や垣が設置されているが破損しており、人の踏み込みや盗掘が懸念される。
- 特記事項** 獅子吼・手取県立自然公園、小松市天然記念物、特定植物群落(対照番号:80)

大嵐谷のミズバショウ

相観による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense community
種組成による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:3604)
- 位置** 白山市桑島町、手取川右岸百合谷林道終点から徒歩東方約30分(メッシュコード:5436-25)
- 選定理由** 個体数は約3万株で、石川県内のミズバショウ群生地としては最大規模の小松市横谷に次ぐ規模を有する。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:120)

根蔵谷のミズバショウ

相観による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense community
種組成による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:3604)
- 位置** 白山市旧白峰村の市ノ瀬発電所(手取川左岸)に接続する緩斜面(メッシュコード:5436-15-34)
- 選定理由** 小規模であるが、エゾリンドウ、オオバギボウシ、スゲ類などの種子植物、シダ植物、ミズゴケ類など、湧水地、湿地の植物が豊富である。
- 保護管理** 保護管理の状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 道路に近いので人の立ち入り、立ち木の伐採などに注意を要する。
- 特記事項** 白山国立公園2種特別地域、特定植物群落(対照番号:121)

横谷のミズバショウ

相観による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense community
種組成による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:3604)
- 位置** 小松市丸山町(メッシュコード:5436-24-74)
- 選定理由** 標高500m前後の凹状平坦面に発達する湿地の群落で規模は約17万株とされ、石川県下で最大である。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 観光目的で、上層の高木・低木の伐採は極力控える必要がある。人の立ち入り、盗掘も懸念される。
- 特記事項** 獅子吼・手取自然公園(部分)、特定植物群落(対照番号:81)

取立平のミズバショウ

相観による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense community
種組成による群落名	ミズバショウ群落 Lysichiton camtschatcense-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:3604)
- 位置** 白山市白峰取立平。(コツブリ山の下り、1240m付近(メッシュコード:5436-14-39))
- 選定理由** 県境に立地し、この地域のブナクラス域の湿地として典型的なものである。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 ミズバショウの開花期に登山客が急増している。踏み込み・踏み荒らしに対する防止策を講じる必要がある。
- 特記事項** 福井県側は奥越高原自然公園に指定、特定植物群落(対照番号:85)

安宅住吉神社のクロマツ林

相観による群落名	クロマツ群落 Pinus thunbergii community
種組成による群落名	クロマツ植林 Pinus thunbergii-Gesellschaft

- 類別** 単一群落(群落コード:4502)
- 位置** 小松市安宅町(メッシュコード:5436-43-93)
- 選定理由** 加賀海岸で育成されてきた海岸砂防林で、この地域の海岸の典型的な景観を形成する。林内には、先行して植栽されたニセアカシヤのほか、シロダモ、ヒメアオキ、ヤブコウジ、キツタ、タブノキ、シュロなどのこの地域の極相をなす樹種が数多く見られ、手が入られられない場合には、自然遷移としてタブノキ群落やスダジイ群落に移行していくものと見られる。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危険。 神社への参拝客の踏圧の影響や、記念樹等の無秩序な植栽、駐車場等工作物の設置などにより、劣化していく危険がある。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:9)

松島、さざえ島のイワダイゲキ

相観による群落名	イワダイゲキ群落 Euphorbia jolkinii community
種組成による群落名	マサキートベラ群集 Euonymo-Pittospretum tobira Miyawaki et al. 1971

- 類別** 個体群(群落コード:0304)
- 位置** 七尾市鶴浦鹿渡島(メッシュコード:5537-50-44~50-54)
- 選定理由** イワダイゲキは太平洋側に主として分布する種で房総半島が東限である。日本海側では、山口県東部及び隠岐に分布するのみで、ここ鹿渡島にいたるまで分布しないという特異な分布をする。分布の北限でもあり、植物地理学上重要である。
- 保護管理** 保護管理状態:1 壊滅。 保護対策の緊急性:4 緊急に対策必要。
- 特記事項** 能登半島国立公園普通地域、特定植物群落(対照番号:19)

岩倉山マルバマンサク群落

相観による群落名	マルバマンサク群落 Hamamelis japonica var. obtusata community
種組成による群落名	クロマツ-マルバマンサク群落 (特記事項欄に記載)

- 類別** 個体群(群落コード:0304)
- 位置** 輪島市町野町菅々木(メッシュコード:5637-10-46-4)
- 選定理由** マルバマンサクの花弁は通常黄色であるが、ここではニシキマンサク、アカバナマンサクが混生する。また、それぞれの中間型のものも見られるなど、花色の変異に富む貴重な群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 遊歩道整備の際に伐採する樹木は最小限にとどめる。できれば遊歩道の拡幅などしないようにする。
- 特記事項** Pinus thunbergii-Hamamelis japonica var. obtusata-Gesellschaft
能登半島国立公園第1種特別地域、特定植物群落(対照番号:104)

のサクライノウ(17-100)

相観による群落名	サクライノウ群落 Petrosavis sakuraii community
種組成による群落名	オオバクロモジ-ミズナラ群集 (特記事項欄に記載)

- 類別** 個体群(群落コード:0427)
- 位置** 加賀市山中温泉(秘)(メッシュコード:秘)
- 選定理由** 全国的にも稀少であるサクライノウの北限生育地である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。 当面、登山道の拡幅など何もしないで現状維持が望まれる。
- 特記事項** Lindero membranaceae-Quercetum grosserratae Ohba 1973
山中・大日山県立自然公園、特定植物群落(対照番号:100)

打呂のヨコグラノキ

相観による群落名	ヨコグラノキ群落 Berchemia berchemiaefolia community
種組成による群落名	ヒメアオキ-ウラジロガシ群集 Aucubo-Quercetum salicinae Sasaki 1958

- 類別** 個体群(群落コード:0431)
- 位置** 珠洲市宝立町打呂(メッシュコード:5637-01-73-2)
- 選定理由** 新潟県を北限とするヨコグラノキは、かつて、良質の炭が得られるなどのために伐採され、現在では、数少ない存在となっている。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 数本が点在するのみ、幼木は育っている。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:12)

池崎のサクラバハノキ

相観による群落名	サクラバハノキ群落 Alnus traveculosa community
種組成による群落名	サクラバハノキ群落 Alnus traveculosa-Gesellschaft

- 類 別 個体群(群落コード:0701)
- 位 置 七尾市池崎町(メッシュコード:5536-47)
- 選定理由 サクラバハノキは茨城県、新潟県以西に分布するが、群落は数少ない。
- 保護管理 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。
- 特記事項 特定植物群落(対照番号:117)

赤瀬町のヒュウガミズキ林

相観による群落名	ヒュウガミズキ群落 Corylopsis paucifolia community
種組成による群落名	ヒュウガミズキ群落 Corylopsis paucifolia-Gesellschaft

- 類 別 個体群(群落コード:1306)
- 位 置 小松市赤瀬町(メッシュコード:5436-33-69-1)
- 選定理由 ヒュウガミズキは京都、兵庫、岐阜、福井、石川の各府県にしか産せず、石川県でも南加賀の小松市、加賀市の一部にのみ分布するが、ここで指定するのは赤瀬町を中心とするメタ個体群である。
- 保護管理 保護管理状態:2 劣悪。 保護対策の必要性:3 対策必要。 保護対策は全くとられていない。二次林の林縁、林床、山道の刈り込みが行われなくなったことから、鬱閉した環境に置かれることにより、発育が衰退している。
- 特記事項 特定植物群落(対照番号:91)

舩倉島のアカネムグラ

相観による群落名	アカネムグラ群落 Rubia jesoensis community
種組成による群落名	アカソーオオヨモギ群集 (特記事項欄に記載)

- 類 別 個体群(群落コード:2209)
- 位 置 輪島市海士町(メッシュコード:5636-67-13)
- 選定理由 アカネムグラは北方系の植物で、北海道から日本海側を南下し、本島が種の分布の南限である。また、県内唯一の群落として貴重である。
- 保護管理 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 島内中央部で行われた大規模な植林、舗装道路工事によって生育域はかなり減少した。島の開発には十分な配慮が望ましい。
- 特記事項 Boehmerio-Artemisietum montanae Miyawaki et al. 1968
能登半島国立公園特別保護地区、特定植物群落(対照番号:20)

のムシトリスミレ(17-75)

相観による群落名	ムシトリスミレ群落 Pinguicula vulgaris var. macroceras community
種組成による群落名	ムシトリスミレ群落 Pinguicula vulgaris var. macroceras-Gesellschaft

- 類 別 個体群(群落コード:2602)
- 位 置 白山市旧吉野谷村(秘)(メッシュコード:秘)
- 選定理由 本県では、ムシトリスミレそのものが極めて稀である。また、生育地の標高が著しく低い点でも特殊性がある。
- 保護管理 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。
- 特記事項 特定植物群落(対照番号:75)

のサギソウ群落(17-125)

相観による群落名	サギソウ群落 Habenaria radiata community
種組成による群落名	Habenaria radiata-Gesellschaft

類別 個体群(群落コード:2714)

位置 加賀市(秘)(メッシュコード:秘)

選定理由 石川県下でほぼ絶滅に近い状態になったサギソウの、残り少ない自生地の一つとして重要である。

保護管理 保護管理状態:4 不良。 保護対策の緊急性:4 対策必要。 小面積の湿地で人が出入りしやすく、高木が繁殖するため、保護に配慮しなければ、一気に絶滅する可能性がある。

特記事項 特定植物群落(対照番号:125)

日尾池群のミツガシワ

相観による群落名	ミツガシワ群落 Menyanthes trifoliata community
種組成による群落名	ミツガシワ群落 Menyanthes trifoliata-Gesellschaft

類別 個体群(群落コード:2733)

位置 金沢市犀川上流の吉次山と高尾山を結ぶ稜線上に位置する(メッシュコード:5436-56)

選定理由 ミツガシワは氷河期の遺存種の一つであるが県下での分布が稀で、群落といえる規模のものは、今のところここだけである。

保護管理 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。

特記事項 特定植物群落(対照番号:119)

医王山大池のムジナスゲ

相観による群落名	ムジナスゲ群落 Carex lasiocarpa var. occultans community
種組成による群落名	ウキヤガラマコモ群落 Sirpo-fluviatilis-Zizanietum latifoliae Miyawaki et Okuda 1972

類別 個体群(群落コード:2735)

位置 金沢市二俣町(医王山大池平)(メッシュコード:5436-66-44)

選定理由 ムジナスゲは北海道と本州中部日本海側に分布するが、ここが南限である。ヨシ、アゼスゲがつくる浮島にヒメシダ、オオニガナ、ミズオトギリなどと共に生育している。かつては、池周辺にミツガシワ、ミズバショウなどの生育が活発であったが、周辺のミズナラ林の荒廃もあって衰退の一途をたどっている。

保護管理 保護管理状態:4 やや良。保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 周辺の開発が進行しているのでその抑制と、浮島や池周辺の立ち入りの制限が必要である。

特記事項 医王山県立自然公園(石川県)、特定植物群落(対照番号:43)

のイワギク(17-49)

相観による群落名	イワギク群落 Dendranthema zawadskii community
種組成による群落名	イワギク群落 Dendranthema zawadskii-Gesellschaft

類別 個体群(群落コード:3503)

位置 白山市(秘)(メッシュコード:秘)

選定理由 全国的に限られた分布をする植物で、十指を折るまでに至らない。適性環境にのみ隔離分布するもので、大陸系の植物である。県内では、白山山系の限られた場所のみ分布し貴重である。緑化植物として、大陸産の種子が持ち込まれる恐れがあるので厳重な注意が必要である。

保護管理 保護管理状態:5 良く保護されている。 保護対策の緊急性:1 要注意。

特記事項 白山国立公園第1種・第2種特別地域、特定植物群落(対照番号:49)

のセッコク自生地 (17-115)

相観による群落名	セッコク群落 Derndrobium moniforme community
種組成による群落名	セッコク群落 Derndrobium moniforme-Gesellschaft

- 類別** 個体群(群落コード:35xx)
- 位置** 輪島市(メッシュコード:秘)
- 選定理由** セッコクは樹上や岩上に着生するランの一種であるが、対馬海流によってもたらされる温暖な生育条件により立地している石川県下唯一の生育地である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 自然崩落の危険が予想される急峻な岩上にあるが、山野草愛好家などによる採取の危険がある。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:115)

のエチゼンダイモンジソウ

相観による群落名	エチゼンダイモンジソウ群落 Saxifraga acerifolia-community
種組成による群落名	エチゼンダイモンジソウ群落 Saxifraga acerifolia-Gesellschaft

- 類別** 個体群(群落コード:3606)
- 位置** 加賀市(秘)(メッシュコード:秘)
- 選定理由** 福井県、石川県の両県にのみ分布するとされる植物種の植物群落であり、県内の分布も局所的であって、植物地理上重要である。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。
- 特記事項** 山中・大日県立自然公園、特定植物群落(対照番号:126)

のフジバカマ群落 (17-123)

相観による群落名	フジバカマ群落 Eupatorium japonicum community
種組成による群落名	フジバカマ群落 Eupatorium japonicum-Gesellschaft

- 類別** 個体群(群落コード:3813)
- 位置** 加賀市(秘)(メッシュコード:秘)
- 選定理由** 秋の七草の一つとして親しまれている植物であるが、現在、その群落は数少なくなっている。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 ゴミや土砂の投棄による環境悪化に加え、上層樹木の繁茂による日照不足のため、群落は衰え、側溝と道路の舗装との境目に多くのフジバカマが生育している状態である。
- 特記事項** 越前加賀海岸国定公園、特定植物群落(対照番号:123)

鉢ヶ崎のハマドクサ

相観による群落名	クロマツ群落 Pinus thunbergii community
種組成による群落名	クロマツ植林 Pinus thunbergii-Forst

- 類別** 個体群(群落コード:4502)
- 位置** 珠洲市蛸島町雲津(メッシュコード:5637-12-26)
- 選定理由** ハマドクサは北海道、本州の中部以北に分布するが、あまり生育地が知られていない。本群落はクロマツ林下に広く生育しており、貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:2 劣悪。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 周囲はバンガロー、キャンプ場、海水浴場に隣接しているため、ゴミの投棄、人の立ち入りによる踏みつけなどが著しい。監視が必要である。
- 特記事項** 珠洲市指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:3)

柴垣のハマオミナエシ

相観による群落名	ハマオミナエシ群落 Patrinia scabiosaefolia var. crassa community
種組成による群落名	クロマツ植林 Pinus thunbergii -Forst

- 類別** 個体群(群落コード:4502)
- 位置** 羽咋市柴垣町(メッシュコード:5536-36-10、20~21)
- 選定理由** オミナエシの海岸型で、北海道から本州の海岸に分布するが本県ではここだけに分布し、種の分化の観点から学術上重要な群落とされている。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:2 破壊の危惧。 クロマツ植林(保安林)内に点在していたのだが、クロマツがほとんど枯死し、それによる環境の変化が心配されており、個体維持も含めて注視すべきである。
- 特記事項** 能登半島国定公園、保安林、特定植物群落(対照番号:36)

犀川源流地域のブナ林

相観による群落名	冷温帯森林植生ほか Cool-temperate forests +
種組成による群落名	チシマザサーブナ群団ほか Saso-Fagion crenatae Miyawaki Ohba et Murase 1965 +

- 類別** 群落複合(群落複合コード:03)
- 位置** 金沢市(メッシュコード5436-45~46)
- 選定理由** 胸高直径40~60cmもある樹齢の高いブナの自然林を主体とし、付随する山地針葉樹林、山地峡谷林、山地溪畔林、山地高茎広葉草本植物群落などを含む。多様性に富み、その面積も300ヘクタールと抜群に大きい。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 犀川源流自然環境保全地域、犀川源流森林生物遺伝資源保存林、特定植物群落(対照番号:44)

目附谷の自然植生

相観による群落名	冷温帯森林植生ほか Cool-temperate forests +
種組成による群落名	チシマザサーブナ群集ほか Saso-Fagion crenatae Ohba et Murase 1965 +

- 類別** 群落複合(群落複合コード:03)
- 位置** 白山市尾口地区(メッシュコード5436-25)
- 選定理由** ブナ林を主な内容とし、一部地形によってはサワグルミなどの溪谷林、クロベ・キタゴヨウ林などの岩角地植生、山地高茎草原などを伴うかなり広大な自然植生域である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園第3種特別地域、特定植物群落(対照番号:76)

千丈平、清水谷のブナ林

相観による群落名	冷温帯森林植生ほか Cool-temperate forests +
種組成による群落名	チシマザサーブナ群団ほか (特記事項欄に記載)

- 類別** 群落複合(群落コード:03)
- 位置** 白山山系の大笠山、笈ヶ岳、千丈平、清水谷、水晶谷に取り囲まれた緩斜面(メッシュコード:5436-36)
- 選定理由** 原生林に近いブナ林を中核とした多様な植物群落(チシマザサ群落(Ⅱ)、ミドリユキザサーダケカンバ群団、シナノキンバイーミヤマキンポウゲ群団など)の複合体で、日本海側山地のブナクラス域を代表する景観を有し、森林内にはカモシカ、ツキノワグマ、ニホンザルなどの大型哺乳類が生息するなど、生物多様性に富む。
- 保護管理** 保護管理状態:5 良好。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** Saso-kurilensis-Fagegion crenatae Miyawaki, Ohba et Murase 1964 +, 白山国立公園特別保護地域・第3種特別地域、特定植物群落(対照番号:47)

白山山頂部の風衝地植生

相観による群落名	風衝植生 Wind-swept vegetation
種組成による群落名	ミヤマタネツケバナ群集ほか Cardaminetum nipponicae Ohba 1969 +

- 類別** 群落複合(群落複合コード:05)
- 位置** 白山の御前峰～大汝峰付近(メッシュコード:5436-16)
- 選定理由** 風衝地に立地し高山風衝矮生低木群落、高山風衝草原、高山荒原植物群落などよりなる。イワギキョウが優占するミヤマタネツケバナ群集など疎らな植物群落で分布域も狭く貴重である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。
- 特記事項** 白山国立公園特別保護地区、特定植物群落(対照番号:53)

眉丈山の湿地植生

相観による群落名	中間・低層湿原植生 Intermediate mires and fen
種組成による群落名	ホシクサ類-コイヌノハナヒゲ群団(貧栄養湿原植物群落) Eriocaulo-Rhynchosporion fujiiani K.Fujiwara 1979

- 類別** 群落複合(群落複合コード:11)
- 位置** 羽咋市(秘)(メッシュコード:秘)
- 選定理由** 貧栄養湿原に特有のミミカキグサ類などの食虫植物やトキソウ、サギソウなどの植物が生育している湿地が、僅かではあるが、まだ残存している。また、アギナシ、タニヘゴなどの絶滅危惧植物が生育する湿地もいくつか見られる。
- 保護管理** 保護管理状態:2 劣悪。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 開発や開発中断その後の放置及び自然遷移などにより、生育環境が極度に狭められている。湿地周辺の植生を含めた広域エリアの保護対策が望まれる。
- 特記事項** 能登半島国定公園第2種特別地域、特定植物群落(対照番号:38)

堀松・矢蔵谷・大津の湿地植生

相観による群落名	中間・低層湿原植生 Intermediate mires and fen
種組成による群落名	ホシクサ類-コイヌノハナヒゲ群団(貧栄養湿原植物群落) Eriocaulo-Rhynchosporion fujiiani K.Fujiwara 1979

- 類別** 群落複合(群落複合コード:11)
- 位置** 羽咋郡志賀町 堀松、矢蔵谷、大津の3地点を結んでできた三角形の地域(メッシュコード:5536-46)
- 選定理由** 全国的に激減している貧栄養湿原植物群落で、貴重な湿地の植物が生育する。
- 保護管理** 保護管理状態:1 壊滅。
- 特記事項** 該当地周辺は別荘地の開発、ゴルフ場、農業用水のため池改修などのため、環境変化が著しく、1985年12月21日付けで志賀町天然記念物指定も解除されている。特定植物群落(対照番号:30)

増穂ヶ浦の海浜群落

相観による群落名	砂浜植生 Sand-dune-vegetation
種組成による群落名	ハマゴウ-ハイネズ群集ほか (特記事項欄に記載)

- 類別** 群落複合(群落複合コード:20)
- 位置** 羽咋郡志賀町増穂ヶ浦(メッシュコード:5536-55-77～67～68)
- 選定理由** 県下で急激に減少している砂丘の自然植生が、ある程度の面積を保って維持されている貴重な区域である。特に、ハイネズ群落は県内随一である。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 砂丘地内をサイクリング道路が貫通し、他から持ち込まれた植物が植栽されるなど、人為的なかく乱が著しい。早急な対策が必要である。
- 特記事項** Vitci rotundifoliae-Juniperetum coneferteae (Yano 1962) Ohba. Miyawaki et Tx.1973+
能登半島国定公園、特定植物群落(対照番号:116)

海士岬の海浜植生

相観による群落名	塩生湿地植生、砂浜植生ほか Salt-marsh vegetation + Sand-dune v. +
種組成による群落名	ウミミドリチシマドジョウツナギ オーダーほか (特記事項欄に記載)

- 類別** 群落複合…シオクグ群集、ドロイ群集、シバナ群落、アイアシ群集、スナビキソウハマンニク群集、チガヤハマゴウ群集、ネザサーススキ群集(群落複合コード:21+)
- 位置** 羽咋郡志賀町千浦海岸から赤崎までの海岸(メッシュコード:5536-55-64~63~73~84~94)
- 選定理由** 塩生湿地植物群落、海浜草本群落、海岸低木林などが規則的に配列する群落系列が典型的であるとともに、シバナ群落の本県における代表的な立地地点である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 漂着したごみが大量に堆積し、植生への影響は多大である。影響の大きいものから順次焼却処分等対策を講ずべきである。
- 特記事項** Glauceto -Puccinellietalie kulilensis Miyawaki et Ohba 1965+
能登半島国定公園、特定植物群落(対照番号:663)

上野の塩湿地植生

相観による群落名	塩生湿地植生ほか Salt-mash vegetation+
種組成による群落名	ウミミドリチシマドジョウツナギオーダー (特記事項欄に記載)

- 類別** 群落複合…ドロイ群集、シオクグ群集、ウミミドリ群落(群落複合コード:21)
- 位置** 羽咋郡志賀町上野 上野漁港付近(メッシュコード:5436-45-19)
- 選定理由** 本県でウミミドリの唯一の生育地であり、全国的には分布の南限である。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:3 対策必要。 生育地に漂流ごみの焼却が行なわれたり、船着き場が設置されてかなり破壊された部分もあるが、ウミミドリ群落をはじめ他の群落もかなり回復している。しかし、ごみの処分については緊急でしかも継続的な対策が必要である。
- 特記事項** Glauceto Puccinellietalia kulilensis Miyawaki et Ohba 1965
能登半島国定公園、志賀町指定天然記念物、特定植物群落(対照番号:64)

シヤク崎の海浜植生

相観による群落名	塩生湿地植生 Salt-mash vegetation +
種組成による群落名	ウラギクラス Asteretea tripolinm Westhoff et Beeftnk 1962 +

- 類別** 群落複合(群落コード:31+)
- 位置** 珠洲市折戸町(メッシュコード:5637-22-32)
- 選定理由** 岩礁海岸に成立している塩生湿地草原および、その背後地に系列をなして立地する海岸群落群で、石川県では比較的人為的な影響を受けていない貴重な群落である。近年、塩生湿地草原が劣化する傾向がある。
- 保護管理** 保護管理状態:4 やや良。 保護対策の緊急性:1 要注意。 1996年に大規模かつ重度の重油汚染があり、今後も汚染物質による汚染、人の立ち入り、海浜植物の盗掘等の危険性が予想される。
- 特記事項** 特定植物群落(対照番号:6)

飯田湾の海草群落

相観による群落名	アマモ群落ほか Zostera marina community+
種組成による群落名	アマモクラス Zosteretea marinae Pignatti 1953

- 類別** 群落複合…アマモ群集、コアマモ群集、トウミヒルモ群落(群落コード:32)
- 位置** 珠洲市長手崎から内浦町赤崎までの沿岸(メッシュコード:5637-12~01、02)
- 選定理由** 石川県の代表的な藻場であり、現在残されている数少ない海草群落である。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:4 緊急に対策必要。 今後、水質汚濁、埋め立て、浚渫、並びにこれから進行すると予想される海岸開発が懸念される。
- 特記事項** 能登半島国定公園(一部)。

九十九湾口の高草群落

相観による群落名	タチアマモ群落など <i>Zostera caulescens</i> community
種組成による群落名	アマモクラス <i>Zosteretea marinae</i> community

- 類別** 群落複合…タチアマモ群落、ノウミヒルモ群落(群落コード:32)
- 位置** 能登町小木、九十九湾口(5637-71-69、59)
- 選定理由** 石川県の代表的な藻場の一つである。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:4 緊急に対策必要。 今後、水質汚濁、埋め立て、浚渫、並びにこれから進行することが予想される海岸開発が懸念される。
- 特記事項** 能登半島国定公園。

七尾湾の高草群落

相観による群落名	アマモ群落 <i>Zostera marina</i> community
種組成による群落名	アマモクラス <i>Zosteretea marinae</i> Pignatti 1953

- 類別** 群落複合…アマモ群落、コアマモ群落、ノウミヒルモ群落(群落コード:32)
- 位置** 七尾市田浦鼻からトガ崎にいたる七尾北湾沿岸(メッシュコード:5437-50、5437-57)
- 選定理由** 石川県の代表的な藻場で、貴重な存在である。
- 保護管理** 保護管理状態:3 不良。 保護対策の緊急性:4 緊急に対策必要。 今後、水質汚濁、埋め立て、浚渫、並びにこれから進行することが予想される海岸開発が懸念される。
- 特記事項** 能登半島国定公園。